

NEW

泌尿器科からのお知らせ

経尿道的前立腺吊り上げ術

PUL : Prostatic urethral lift

スタートしました

● 新たな前立腺肥大症の低侵襲治療

埼玉石心会病院では、前立腺肥大症に伴う排尿障害に適応される植込み型前立腺組織牽引システムの治療を開始しました。2022年4月1日から医療保険が適用となった、排尿障害に対する新しい低侵襲治療です。

治療の流れ



①

閉塞した尿道にデリバリーシステムを挿入し、肥大した前立腺にアプローチします。



②

肥大した前立腺組織を持ち上げて固定し、小型のインプラントを永久的に留置して尿道を拡張します。



③

デリバリーシステムから出る小さな針を通して、インプラントが前立腺の中に永久的に留置されます。



閉塞した尿道がシステムによって開かれ、症状が改善されます。

● このような方に…

- ・ 高齢で体力が低下しており、術後合併症を発生するリスクが高い方
- ・ 心疾患、肺疾患、血液をサラサラにする薬を服用の方

❌ 前立腺が100mlを超える、膀胱内突出のある前立腺肥大の方は対象となりません。

画像・素材提供：テレフレックスメディカルジャパン株式会社

2022.07



社会医療法人財団 石心会

さやま総合クリニック

〒350-1305 埼玉県狭山市入間川 4-15-25

外来予約センター

04-2953-9995

〈月～金〉8:00～19:00

〈土曜〉8:00～17:00

〈日・祝〉8:30～17:00

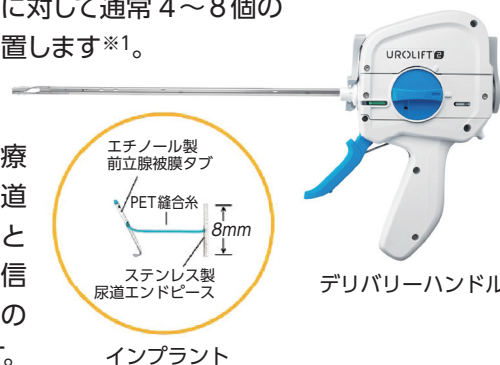
この治療は「経尿道的前立腺吊り上げ術」とも呼ばれ、肥大した前立腺組織を持ち上げて固定し、インプラントを永久的に留置して尿道を拡張する方法です。

前立腺組織を加熱、切断、破壊、切除することがなく低侵襲で行えます。

治療の機器

デリバリーシステムにはインプラント1個が装填されており、ひとりの患者さんに対して通常4～8個のインプラントを留置します※1。

システムによる治療は、閉塞した尿道を再拡大することにより、迅速で信頼性の高い症状の緩和を提供します。



インプラント

※1. Roehrborn, J Urology 2013 LIFT Study

● 治療について

特殊な医療機器を用いて前立腺を4～8カ所止め、尿道を拡げる手術です。

所要時間は30分程度※2を予定しています。

排尿がご自身でできることが確認できましたら、退院になります。

入院期間は3日程※2の予定です。

※2. 患者さんによって異なる場合があります。

● 治療費

2022年4月1日から医療保険が適用となりました。また高額療養費制度が利用可能です。